

2018.02.18 京都マラソン 参戦記

前田 美里

京都マラソン 2018 の 5 時間ペースランナーとして参加させていただきました。

ペースランナーは 3 人ずつで構成。私は桂川走友会の西村さん（リーダー）、京都ランナーズの二宮さんと走るようになりました。お二人とも京都マラソンのペースランナーは複数回経験済みのため、雰囲気や励まし言葉など事前に教えていただきました。更に、リーダーのお誘いがあり、事前に 3 人で試走もさせていただきました。

本番当日。自分が選手の時より緊張しています。スタートまで KTC の皆さんと話し、写真を撮り、知り合いに会って応援して・・・リラックスした時間を過ごせました。更に、5 時間ペースランナーのスタートは号砲から 10 分後なので、それまでスタートする選手達をお見送り。笑顔のハイタッチで送り出しました。皆さんの笑顔が見られて楽しかったです！

さて、自分達もスタートです。6:50/km 前後で刻みます。

ランナーの皆さんからはスピードやら観光やらの質問いただいたり、「トイレ行くから待っていて」と言われたり、多様な会話をしました。簡単な会話でしたが、ランナーの皆さんが楽しんで走ってくれたなら幸いです。

最初から最後までついてきてくれたランナー、脚が痛いのに必死でついてきてくれたランナー、歩き出したところに声をかけると走り出してくれるランナー、「ついていきたいのに・・・」と必死に足を動かすランナー、たくさんの選手のドラマを見ることができました。感動しました。

最後の 5km はひたすら励まし、叫び続け、ゴール手前では早めに着いた 1 分間でサブ 5 集団を見送り続けました。一生懸命に 5 時間切りたいという目標を達成するために走る姿を見て、一緒に走れたこと、ゴールまで応援できたことに感無量でした。

レースの目標は人それぞれで、速い遅いでは無く、自分の限界に挑戦する、その姿にとっても感動しました。ペースランナーは自分の練習では無く、“誰かのために走ること”、自分が選手としては学ぶことのできなかったであろう貴重な経験をできました。

機会を下さった KTC、一緒に走って下った西村さん・二宮さん、一緒に練習をして下さったラン仲間の皆さん、多くの人に感謝です。ありがとうございました。またやりたいです・・・笑

